



まきの木



羽島市立堀津小学校

令和7年11月25日



学校の教育目標 『心豊かに伝え合い たくましくやりぬく子』

力を合わせて、全力でやりきった、楽しい運動会

11月1日(土)、堀津小の運動会が行われました。運動会スローガン「**力を合わせて、全力でやりきる、楽しい運動会**」を目標にして、全校が心をつにして頑張りました。子どもたちのエネルギーの大きさ、明るさ、輝く姿がたくさんありました。優勝を目指して最後まであきらめない姿勢や全力を出しきって頑張る姿、赤団・白団の分け隔てなく友達を応援する声など、感動的で素敵だなと思いました。子どもたちは、**勝利を目指して、全力でやり切ったからこそ、勝った喜び、負けた悔しさを味わいました。その中には、自分と同じように精一杯頑張る仲間、心から応援してくれる仲間のすばらしさに気付きました。**

今年初めて1年生から6年生までの全校種目「走って HELP」、全校綱引きを行いました。低学年からスタートして、中学年、高学年と走って助けに行きます。全校みんなで助け合い、作戦の工夫がみられるとても面白い綱引きでした。1、2年生の歌って踊る玉入れでは、応援していた上級生みんなが一緒になって踊りました。

運動会の練習や準備、当日の司会・進行、放送、得点など、できる限り子どもたちの手で創り上げました。特に6年生、高学年リーダーの声掛けや動きが随所にみられ、堀津小のリーダーとしての頑張りが成長がありました。

堀津に伝わる「堀津音頭」は、子どもたちと地域の方々が一になる楽しい時間でした。保護者や地域の皆様、来賓の皆様の温かい声援を受けて、子どもたち一人一人が輝く笑顔いっぱいの運動会になりました。また解団式の間に、清水PTA会長の呼びかけに応じて大勢の保護者の皆様が後片付けにご協力いただきました。誠にありがとうございました。これからも本校の教育活動、及びPTA活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



悩み、解決していく大切な経験

堀津小では、子どもたち一人一人を大切に、よりよい成長を願って、年間を通して「教育相談」を実施しています。教職員は、日頃、様々な思いをいただきながら生活している子どもたち一人一人へ、深い愛情と理解、自立・自己実現に向けた指導・援助に努めています。教育相談は、普段の授業や休み時間だけでなく、「心のエクササイズ」や「心のアンケート」、「教育相談週間」を行います。

子どもたちは、友だち関係、学習、学校生活、組織の役割、家族や家庭生活について、日頃から悩んだり困ったりしたことを先生と相談したり、友達と交流したりして、よりよい方向を見つけるためのよい機会ととらえています。

時にはすぐに解決できずに悩みをもち続けることもあります。教育相談週間では、学級担任の先生だけでなく、自分が相談できそうな先生や職員を「マイサポーター」として、じっくりと話を聞いてもらいます。

子どもたちの悩みには、自分のこと、自分と友達のこと、学級だけでなく地域や通学班のこと、係や児童会組織のことがあり、悩むだけでなく解決していく大切な経験をしています。こうした経験を通して、物事の見方や考え方が深まり、人と人との距離感、相手を思いやり、自分も相手も大切にするなど人間関係のあり方や社会性を学んでいます。そして、視野を広げ、ねばり強く挑戦したり、少しぐらいの失敗や困難にくじけたりしない、強い心を育んでいきます。

